

第3回臨時会

第3回臨時会（5月14日）は、専決処分承認6件、また、1件の専決処分の報告を受けました。

その後、副議長の辞職に伴う副議長選挙を行い、副議長に正田洋一議員が選出されました。続いて、議会運営委員会委員の選任を行いました。

副議長の紹介



副議長
しょうだ よういち
正田 洋一

三原市本町2丁目
三原市議会議員 3期目 52歳

主な経歴

- ・議会広報特別委員会委員長
- ・総務財務委員会委員長
- ・補正予算特別委員会委員長
- ・予算特別委員会委員長
- ・議会運営委員会委員長

議会運営委員会	
委員長	児玉敬三
副委員長	宮垣秀正
委員	中迫勇三
委員	住田誠
委員	杉谷辰次
委員	伊藤勝也
委員	政平智春
委員	分野達見

■議会運営委員会は、議会を円滑に進行させる役割を担う委員会です。

第4回定例会

6月定例会は、6月4日から18日までの15日間で開催し、一般会計補正予算他18議案を審議し議決しました。最終日には、特別委員会の報告の他、3件の発議があり、審議の結果、原案どおり可決されました。

補正予算特別委員会

議57 一般会計補正予算（第3号）

【主な内容】

◎市立保育所、こども園、幼稚園への保育業務支援システム等の整備・道路維持管理デジタル活用事業：1億1270万円を追加

◎市内の消費喚起を図り、エネルギー価格や物価高騰の影響を受けた市内事業者の経営支援：2億円を追加

◎予防接種法施行令の改正に伴い、新型コロナウイルスワクチンの定期接種：2億6300万円を追加

【主な質疑】

問 道路維持管理デジタル活用事業で走行中の映像を収集できるデジタルサービスにより、カーブミラー等道路附属物の老朽化等による修繕を適宜実施しているのか。

答 令和4年度から着手し、28基の附属物に修繕が必要と判明し、今年度修繕を行う予定である。

また、住民から通報があった時は、随時修繕を実施している。

問 地方就学学生支援事業について、人口減少対策として若者獲得施策は重要であり、この事業の支給要件を市独自で拡大するなど、注目を集める事業にできないか。

答 国の補助事業として、支給要件等は国が示した内容に沿っている。事業効果をしっかり検証し、今後の事業展開に活かしていく。

議58 国民健康保険（事業勘定）特別会計補正予算（第1号）

【主な内容】

◎現行の被保険者証の廃止に伴うシステム改修や「加入者情報のお知らせ」の送付経費：490万円を追加

議59 国民健康保険（直営診療施設勘定）特別会計補正予算（第1号）

【主な内容】

◎大和診療所の医師の職員手当、出張旅費：125万円を追加

議60 介護保険特別会計補正予算(第1号)

【主な内容】

◎介護保険法改正に伴う、介護保険システム改修費：百万円を追加

【採決】議第57号他3件について、採決の結果、全員一致で原案どおり可決した。

長期総合計画基本構想 審査特別委員会

議61 三原市長期総合計画基本構想の策定について

【主な内容】

本市のまちづくりの最高理念で、市の将来像と基本目標を示すものであり、現行の計画期間が、令和6年度までであることから、7年度を初年度とする新たな基本構想を策定することについて、三原市長期総合計画策定条例第4条第1項の規定により、議会の議決を求める。

【主な質疑】

問 策定に当たって実施したパブリックコメントに対し、意見を寄せた人数と内容について、また寄せられた意見の基本構想への反映状況はどのようになっているか。

答 16人から意見が寄せられ、そ

のうち、基本構想に関する意見が1件、今後の基本計画に関する詳細な意見が15件あった。このうち、基本構想に関する意見としてあった「キャッチフレーズにサブタイトルを付けてはどうか」というものを反映させ、サブタイトルを設けた。

問 従来の長期総合計画は10年間を計画期間としていたのに対し、今回はなぜ26年間という長期にわたる計画になっているのか。

答 従来の10年間の計画においては、その時点で抱えている課題の解決に重点が置かれていたため、計画事業の実施が目指すべき市の将来像に近づいているのかという視点に欠けていた。そのため、今回は、さらに先の将来を見据え、子どもが生まれてから次の世代に移るまでの約30年という期間を目安に、西暦年で区切りの良い2050年を目標とした26年間を計画期間とした。

【討論】 行政が基本構想として責任を持って示すことが出来るのは、これまでのように10年ないし15年を期間とするものである。この基本構想は、目指すべき将来像を描くものになっておらず、これまでのやり方とは大きく違う今回の基本構想には反対するとの意見

表明があった。

【採決】起立採決の結果、賛成多数をもって原案どおり可決した。

議長会表彰

永年にわたり地方自治の発展と振興に貢献した功績により、次の方々が表彰を受けました。

全国市議会議長会

特別表彰（議員歴25年以上）	中重 伸夫 議員
一般表彰（議員歴15年以上）	新元 昭 議員 政平 智春 議員

本会議ではAIによる文字起こしを行っています

本市議会では、聞こえない人、聞こえにくい人でも、議場内で傍聴し易い環境を整えるため、手話通訳者の配置（要申込）を行っていますが、今年度から、市で取り組むデジタル化の一環で、本会議において、AIによる文字起こしを導入しました。

発言者の発言に併せて自動的に文字起こしされ「見える化」することで、誰でも理解しやすくできるよう取り組んでいます。



AIによる文字起こしの様子(写真は試行時のものです)